

一斉通報・安否確認のためのショートメッセージサービス(SMS)  
米国での運用再開について

平成 29 年 3 月 30 日

外務省では、海外での緊急事態に備え、在留邦人や日本人短期渡航者との間で複数の連絡手段を構築し、緊急事態発生時には皆様への情報提供を迅速に行うという事は極めて重要であると考えており、従来の情報提供・安否確認手段に加え、平成 27 年(2015 年)から、一斉通報・安否確認のためのショートメッセージサービス(SMS)を運用しています。

今般、システム構築上のトラブルにより一時使用中止となっていた米国について、平成 29 年 3 月 30 日(現地時間)から運用を再開します。

このシステムは、携帯電話のショートメッセージサービス(SMS)を利用することにより、皆様がお持ちのスマートフォンや携帯電話に直接メッセージを配信できるようになることから、緊急事態が発生した、又は発生が予想される地域において、極めて短時間に多数の皆様へ情報提供できるようになります(一斉通報サービス)。

また、実際に緊急事態が発生し、皆様の安否を確認する必要がある場合、お持ちのスマートフォンや携帯電話に直接お送りするメッセージに対し、返信をいただければ、外務省が皆様の安否を迅速に確認できるようになります(安否確認サービス)。

新システムの対象国・地域と利用できるサービスは以下のとおりです。

国・地域名	一斉通報サービス	安否確認サービス	発信国・地域番号	備考
インドネシア	可	可	香港(852)	
オーストラリア	可	可	香港(852)	
韓国	可	可	香港(852)	
シンガポール	可	可	香港(852)	
タイ	可	可	香港(852)	
中国(香港を含む)	可	可	香港(852)	
フィリピン	可	可	香港(852)	
ベトナム	可	可	香港(852)	
台湾	可	可	香港(852)	
マレーシア	可	不可	香港(852)	

米国(グアム, 北マリアナ諸島を除く)	可	可	専用の SMS 送信用コード	
英国	可	可	英国(44)	
ドイツ	可	可	ドイツ(49)	
ミャンマー	可	可	タイ(66)	
ラオス	可	可	タイ(66)	
フランス	可	可	専用の SMS 送信用コード	半角英数字のみ送信可。

このサービスを受けるためには、在留届 (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>) の提出(海外に 3 か月以上の滞在を予定している方)、または「たびレジ」 (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>) への登録(海外に 3 か月未満の渡航を予定している方)が必要です。

このサービスのご利用にあたっては、次の事項にご留意願います。

- 皆様から返信をいただく際に SMS の送信料金(場合によっては国際 SMS 料金)がかかります。
- 国際 SMS に対応しているスマートフォン・携帯電話が必要です。
- 国際ローミング中に SMS を受信できるスマートフォン・携帯電話が必要です。
- SMS ブロックを解除してください。  
※SMSブロックの解除方法については、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- 海外の通信事業者の規制・ポリシーにより SMS の受信もしくは返信ができない場合があります。
- 米国の携帯電話番号を登録した場合、54120 の番号に宛てて「STOP」という本文を SMS 送信することにより、いつでも SMS の受信を停止することができます。また、54120 の番号に宛てて「HELP」という本文を SMS 送信することにより、本 SMS に関する概要説明を SMS で受信できます。詳細については [mofasms@mofa.go.jp](mailto:mofasms@mofa.go.jp) か +81(3)55018504 までご連絡ください。SMS の送受信に当たっては、契約プランに基づいて課金されることがあります。詳細は [当ホームページの「重要なお知らせ」\(英語のみ\)](#) をご確認ください。

なお、皆様のご使用の携帯電話の設定・料金プランについては、ご契約の通信事業者にお問合せください。

ご不明な点などについては、管轄の日本国大使館・総領事館・領事事務所、または外務省領事局海外邦人安全課(電話:03-3580-3311(代表))までお問合せください。

い。

(了)

一斉通報・安否確認のためのショートメッセージサービス  
(Q&A)

平成 29 年 3 月 30 日

問:外務省が導入した SMS とは、どのようなものですか。

答:海外において緊急事態が発生した際、ショートメッセージサービス(SMS)を利用し、あらかじめ登録されたスマートフォン・携帯電話に関連情報を送信するものです。緊急事態の状況によっては、返信していただく事により安否確認にも利用します。本 SMS には、国際 SMS のサービスを使用します。

問:どのような場合に使用するのですか。

答:テロやクーデターなどの緊急事態、及び、地震や台風などの大規模自然災害により皆様の身体や生命に危険が迫る可能性が高く、早急に情報提供する必要がある場合、さらに、皆様の安否確認が必要な時に使用します。

問:利用するためには、どうすればよいですか。

答:海外に3か月以上お住まいの方は在留届(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>)の提出を、3か月以内の渡航の方は「たびレジ」(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)に登録することにより、緊急事態発生時には提出・登録されたスマートフォン・携帯電話番号にメッセージが送信されます。

なお、在留届を提出済みの方が第三国に旅行等で行かれる場合には、別途「たびレジ」への登録をお願いします。

問:メッセージの送受信に料金はかかりますか。

答:返信には、送信料が発生します。スマートフォン・携帯電話の契約形態によって異なりますが、受信には、料金がかからない場合がほとんどです。

国際 SMS のサービスを利用するため、SMS の送受信には、国際 SMS 料金が発生する場合があります。詳細は、ご使用の携帯電話会社にお問合せください。

問:使っているスマートフォン・携帯電話で SMS の送受信ができますか。

答:メッセージの送受信については、お使いの携帯電話会社にお問合せください。

問:世界中どこにいてもメッセージを送受信できますか。

答:現在, SMS の運用対象国・地域は, 15 か国と 1 地域(インドネシア, オーストラリア, 韓国, シンガポール, タイ, 中国(香港を含む), フィリピン, ベトナム, 台湾, マレーシア, 米国(除くグアム, 北マリアナ諸島), 英国, ドイツ, ミャンマー, ラオス, フランス)です。

問:どういった発信番号から SMS は送られてくるのですか。

答:この SMS は送信先国・地域により次の番号から送信されます。

○インドネシア, オーストラリア, 韓国, シンガポール, タイ, 中国(香港を含む), フィリピン, ベトナム, マレーシア, 台湾:香港の国・地域番号(852)から始まる番号で送信されます。

○米国(除くグアム, 北マリアナ諸島):SMS 送信用のコードで送信されます。

○英国:英国の国番号(44)から始まる番号で送信されます。

○ドイツ:ドイツの国番号(49)で始まる番号で送信されます。

○ミャンマー, ラオス:タイの国番号(66)で始まる番号で送信されます。

○フランス:専用の SMS 送信用のコードで送信されます。

問:この SMS を利用する際の注意事項はありますか。

答:この SMS のご利用にあたっては, 次の事項にご留意願います。

○皆様から返信をいただく際に SMS の送信料金(場合によっては国際 SMS 料金)がかかります。

○国際 SMS に対応しているスマートフォン・携帯電話が必要です。

○国際ローミング中に SMS を受信できるスマートフォン・携帯電話が必要です。

○SMS ブロックを解除してください。(SMS ブロックの解除方法については, ご契約の通信事業者にお問い合わせください。)

○海外の通信事業者の規制・ポリシーにより SMS の受信もしくは返信ができない場合があります。

○米国の携帯電話番号を登録した場合、54120 の番号に宛てて「STOP」という本文を SMS 送信することにより、いつでも SMS の受信を停止することができます。また、54120 の番号に宛てて「HELP」という本文を SMS 送信することにより、本 SMS に関する概要説明を SMS で受信できます。詳細については [mofasms@mofa.go.jp](mailto:mofasms@mofa.go.jp) か +81(3)55018504 までご連絡ください。SMS の送受信に当たっては、契約プランに基づいて課金されることがあります。詳細は[当ホームページの「重要なお知らせ」\(英語のみ\)](#)をご確認ください。

なお、皆様がご使用の携帯電話の設定・料金プランについては、ご契約の通信事業社にお問合せください。

問：国や地域によって SMS の利用に制限がありますか。

答：国・地域の独自の通信事情や迷惑メール対策などの携帯電話会社の規制により、以下の制限があります。

○韓国：韓国の通信事情により、1 通のメッセージで送信できる文字数が半角のみだと 80 文字、全角のみだと 40 文字までです。

○マレーシア：マレーシアの通信事情により、受信した SMS メッセージに対して、直接返信することができませんので、返信時に宛先の番号を入力する必要があります。よって、マレーシアにおいては、一斉通報による情報提供のみに使用します。

○フランス：フランスの通信事情により、送信できる文字種が半角英数字のみとなります。

これらの制限は主として当該国の通信事情や携帯電話会社の規制等によるものです。

今後、これらの問題点を含め、より使いやすいシステムの構築に取り組んでいきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(了)